

## 第2学年A組 人権・同和教育学習指導案

## 1, 主題名 他者の個性の理解と尊重

題材「どう話をすればいい」

## 2, 本時活動の考え方

- 中学校2年生になると、中学校での生活も安定し、自分の仲の良い友達同士で集団をつくろうとする傾向が顕著になる。学級でものごとを決定するときも、人数の多い集団の意見で決まってしまうことも多い。また、自分の利害にあまり関係ないところでは、当たり障りのない建前の考えや意見を述べ、なかなか本音を語り合うことは少ない。したがって道徳の時間や人権学習では、知識として学んできたことをもとに、知的な回答を導き出すことが多い。しかし、いざ自分の利害に関わってくることとなると、知識ではなく、本音の部分が露出され、少数の意見や少数の自己主張をしない生徒が無視をされたり、一方的な押しつけに従わざるを得ないことも多い。

そこで、「他者の個性を理解したり尊重する」ことを通して、自分の周りにいる物静かで自己主張をあまりしない生徒の存在に目を向けさせ、どのように接し、どのように集団のなかでの居場所をつくっていくかを考えさせたいと考え、本題材を設定した。

- 2年A組は明るいクラスである。(途中省略)

- 実際の指導に当たっては、普段の活動では、黙っていて自己主張をしない生徒の立場を考えるとという状況を設定し、他者の立場に立って考えさせる。ブラスバンド部で女子が多い中、なかなか自分の思いが伝えられず、いつもひとりぼっちで、寂しそうにしている「ひろくん」の思いを考える。はじめは、ブラスバンドが好きで、勇気をもって一人で入部してきた「ひろくん」であったが、だんだん仲間はずれにされるようになり、部活動に楽しみを見いだせなくなり、活動部を休みがちになってしまう。そんな「ひろくん」の立場になって思いを考えたり、仲間としてどのような声かけをするかを考えさせることで、ひとりぼっちになったり、仲間はずれにされた友だちの気持ちを考えさせる。

## 3, ねらい

- 相手の立場や個性を考えてロールプレイに参加することができる。
- 一人ぼっちになったり、仲間はずれになったりする人の気持ちを考えることができる。

## 4, 本時

学習活動・内容	指導上の留意点	資料等
<p>1 前時の「シール貼りゲーム」での体験を想起させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームだったので気が楽だった。</li> <li>・ちょっとだけ不安になった。</li> <li>・仲間が見つかってほっとした。</li> </ul> <p>2 学習内容とねらいを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">相手の立場になって考えよう</div>		
<p>3 資料1を読み、班ごとに役割を決め、ロールプレイを演じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひろくん」の立場（1人）</li> <li>・ブラスバンドの部員の立場（3人）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひろくん」が部活に行かずに悩んでいることを書いた資料を読ませる。</li> <li>・立場になりきって、演じる。</li> <li>・ブラスバンドの部員は責める立場であることを確認する。</li> </ul>	資料1
<p>4 役割を演じて感じたことを書く。</p> <p>○「ひろくん」の立場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりぼっちでつらい。</li> <li>・楽しくないのでやめたいと思う。</li> </ul> <p>○ブラスバンドの部員の立場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの迷惑を考えてほしい。</li> <li>・わがままだ。</li> </ul>		学習プリント
<p>5 書いたことを発表し、理由も述べる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひろくん」はどんな気持ちだったかを発表させる。</li> <li>・「ひろくん」を責める発言を取り上げ、なぜか考えさせる。</li> <li>・このままの対応で良いのか考えさせる</li> </ul>	資料2
<p>6 資料2を読み、「ひろくん」に対してどうすればよいか考え、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひろくん」の性格や事情を書いた資料を読ませる。</li> </ul>	
<p>7 はじめにどうすれば良かったかを話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひろくん」の立場とブラスバンド部員の立場で考えさせる。</li> </ul>	

資料1・前半

2年 組番氏名

H北中の生徒の「ひろくん」はブラスバンド部に所属しています。

毎年，地区大会で，銅賞という今一步の成績のH北中。今年こそ金賞をとろうとして，日々練習に励んでいます。

そのH北中ブラスバンド部には男子生徒が二人います。そのうちのひとり「ひろくん」はパーカッション（太鼓の係）です。

ところが最近になって「塾で休む」とか，「今日は調子が悪い」とか，週に2，3回も休むのが当たり前になってしまっています。

地区大会は迫っています。部員の多くは，いらいらしています。

ミーティングの時間に「ひろくん」のことが話題になりました。部活の仲間のあなたは，このことを聞いて，どのような意見を言いますか。

班から四人選んで部活の部員三人と「ひろくん」とに分かれて意見を言う内容を話し合ってください。

部員 A

部員 B

部員 C

「ひろくん」

発表をみて、どのように思ったかそれぞれの立場で思ったことを書いてみよう。

それぞれの部員

「ひろくん」

資料2・後半

2年 組番氏名

実は、「ひろくん」が部活に出ていきたくなかったのには、ある理由がありました。

どちらかといえば、話し下手で、「無口」で「きまじめな」性格の「ひろくん」ですが、先週の全体の音あわせの集合時間の連絡が回って来ませんでした。偶然、その日の朝、後輩から聞いて知りました。

そのことが原因で集合時間に遅れてしまい、顧問の岡本先生から「なーんで、こんな大事な練習に遅れるとか」と怒鳴られました。その時から、やめたいと真剣に思うようになりました。

あげくのはて、最近では、他の演奏のパートの女子からは、「きもい」とか「うざい」とかと言われたり、背中に何か書かれて、はられたりしたこともありました。

このことを知ってあなたはどう思いますか、いまのあなたの気持ちを書いてください。

班でこのことを知った後、ミーティングの時間にどのように話し合うと良かったかを考えてください。

部員 A

部員 B

部員 C

「ひろくん」